

■日時：2014年6月20日（金）17時～18時30分

■場所：疾患プロテオゲノム研究センター1F 交流ホール

ケミカルバイオロジー に基づく創薬研究

井本 正哉 先生

慶應義塾大学

理工学部生命情報学科 教授

■要旨■

ケミカルバイオロジーは小分子化合物を用いて生命現象を解析する研究領域であるが、ここで使用する小分子化合物そのものが疾患治療薬シードとなる可能性がある。本セミナーでは、我々が展開している創薬研究について紹介したい。

なお、本セミナーは大学院医科学教育部特別講義を兼ねています。
大学院生、教員、学部学生等、興味を持つ全ての方のご来聴を歓迎致します。